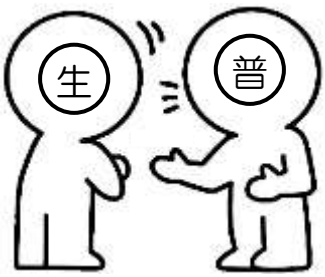
地域における普及活動の実績

新期就農者定着に向けた支援

～　新期就農者の知識、技術の向上　～

対象：北育ち元気塾（就農５年以内）

１　活動の背景



若手農業者の勉強会「北育ち元気塾」の出席率が低い

「北育ち元気塾」への参加により、農業技術の習得を図ることが重要

農協・役場と連携した元気塾生の勧誘と呼びかけによる出席率の改善が必要

２　活動の経過

目的：新期就農者。若手後継者の積極的な参加入による後継者育成。

■元気塾生勧誘（R7.3）
- ＪＡ、役場、普及センターで連携して勧誘
- これまで参加していなかった関係機関も勧誘に参加

■講習会各回ごとの呼びかけ
- 講習会終了時に次回日程を周知
- 継続参加を呼びかけ

■個別巡回
- 講習会の合間に訪問
- 参加を直接に呼びかけ

現地講習会

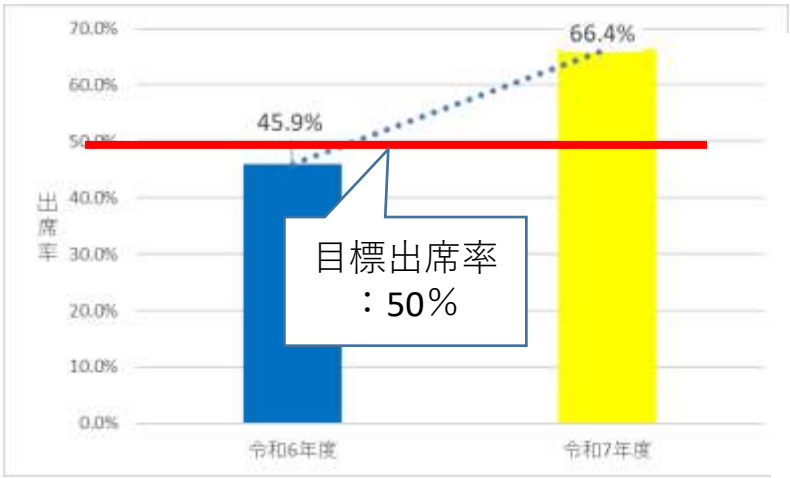
3　活動実績の具体的内容

表１　令和6年度　北育ち元気塾　出席状況

氏　名	第１回	第２回	第３回	第４回	第５回	第６回
A	○	○	○	○	○	○
B	○	×	○	×	×	×
C	○	×	○	×	×	×
D	○	×	○	×	×	×
E	○	×	×	×	×	○
F	○	○	○	○	○	○
G	×	×	×	○	×	○
H	○	○	×	×	×	×
I	○	○	×	×	×	×
出席率（%）	89	44	56	33	22	44

表２　令和７年度　北育ち元気塾　出席状況

氏　名	第１回	第２回	第３回	第４回	第５回	第６回	第７回
A	○	○	○	×	×	○	×
B	○	×	×	×	×	×	×
C	○	○	○	×	○	○	×
D	○	○	○	○	○	○	○
E	○	○	○	○	×	×	○
F	○	○	○	○	×	×	○
G	○	×	○	×	○	○	○
H	○	×	○	×	○	○	○
出席率（%）	100	63	88	38	50	63	63



○JA・役場・普及が連携した多方面からの勧誘が可能になった
○呼びかけや個別巡回を行ったことにより塾生の継続的な参加が増加した。
　→平均出席率の向上　目標50%→66.4%（133%）

4　今後の課題と対応

- 今後も普及・農協・役場で連携して支援を行っていく。
- 親世代や経営主の理解が重要であり塾生だけでなく家族への事前説明も検討していく必要がある。

【作成者　空知農業改良普及センター北空知支所　普及職員　葉山　秀太
専門普及指導員　河野　裕太】